

日本木材学会生物劣化研究会 2022 年秋季研究会（講演会）のご案内

主催：（一社）日本木材学会 生物劣化研究会

協賛：（公社）日本木材保存協会

日時：2022 年 12 月 19 日（月）13：00～15：00

会場：京都大学生存圏研究所木質ホール 3 階セミナー室（京都府宇治市五ヶ庄）

<https://www.rish.kyoto-u.ac.jp/access/>

テーマ：「“木材腐朽”に関わる多様な研究の今」

木材腐朽は木材を使用する上で最も身近で注意すべき生物劣化である。木材腐朽菌は、我々の住環境へ菌害をもたらす一方、その仲間は秋の味覚として食環境を賑わせている。秋季生物劣化研究会では木材腐朽に関わる多様な研究の中から 3 名の講師を迎え、木材腐朽菌が木材の主要構成成分を分解するメカニズム、ゲノム研究がもたらす木材腐朽菌利用の新しい展開、そして、材料としての耐久性能評価における新たなアプローチについてご講演頂く。

プログラム：

12:30～13:00 受付

13:00～13:05 開会挨拶

13:05～13:40 「白色腐朽菌と褐色腐朽菌のセルロース分解機構」

梅澤 究 氏（近畿大学 農学部 応用生命化学科）

13:40～14:15 「ゲノム工学を用いた白色腐朽菌の科学と新たな可能性」

本田 与一 氏（京都大学大学院 農学研究科 森林科学専攻）

14:15～14:50 「生存時間分析の野外杭試験データへの適用とその成果」

桃原 郁夫 氏（森林研究・整備機構 森林総合研究所 関西支所）

14:50～14:55 全体質疑

14:55～15:00 閉会挨拶・事務連絡

参加費：無料

定員：70 名（先着順で定員に達した時点で参加申込を締め切らせて頂きます）

参加申込：申込フォーム (<https://forms.gle/ayzqMExoGDLt4xx76>) にて、氏名、所属、連絡先をお知らせください。申込フォームを通した申込みができない場合は、下記のお問合せ先まで氏名、所属、連絡先をお知らせ下さい。

* お送り頂いた個人情報は適切に管理し、本講演会の案内に限って使用させていただきます。

* 配布資料の印刷部数把握のため、12 月 16 日（金）までの参加申し込みをお願いします。

* お問合せ先：神原広平（森林総合研究所）e-mail：kambara@ffpri.affrc.go.jp

馬場庸介（住化エンバイロメンタルサイエンス(株)）e-mail：you.baba@sumika-env-sci.co.jp